

# 令和4年度 石垣市立川原小学校 グランドデザイン



## 重点目標

できた わかった たのしかった  
明日も 笑顔で 登校しよう!

## 学校教育目標

自ら学び たくましく生きる 心豊かな川原っ子の育成  
 ☆よく考え 進んで学ぶ子 (知)  
 ☆豊かな心を持ち 思いやりのある子 (徳)  
 ☆ねばり強くたくましい子 (体)

- (1) 確かな学力の育成 (知) → 基礎的・基本的な知識及び技能の習得  
主体的に学習に取り組む態度
- (2) 豊かな心の育成 (徳) → 豊かな心や創造性、他者と協働できる力
- (3) 健やかな体の育成 (体) → 健康で安全な生活ができる力  
「おれない心」を育む

### ◇よく考え進んで学ぶ (知)

自分の考えを持ち、表現できる児童を育てる  
授業づくり

### ◇豊かな心と思いやり (徳)

認め合い、助け合う、思いやりのある児童を  
育てる環境づくり

### ◇健やかな体の育成 (体)

健康で安全な生活ができる児童を育てる  
日常づくり

## 何ができるようになるか ○学校教育の基本

- ◇各教科・領域で求められている知識・技能を身につける。
- ◇自分の考えを持ち、他者の意見や考えを認め、比べながら、自分の考えをまとめ表現する。
- ◇困難なことがあっても工夫・修正等をして、最後まで粘り強くやりきり、自信へつなぐ。

## 資質・能力の育成



## 何が身についたか ○学習評価を通じた学習指導の改善

- ◇学びの意味を理解し、学習活動の見通しを持っている。
- ◇自分の考えを持ち、先生や友達と学び合い、課題解決の方法を見出している。
- ◇状況が変化しても、主体的に判断し、最後までやりぬいている。
- ◇自己の成長に気づき、自信をもって行動している。

## 子どもの発達をどのように支援するか

○個に応じたきめ細やかな支援 ○チーム対応や支援

### 【子どもの実態】

- 素直で明るく元気がある
- よく働き、進んであいさつができる
- 困難に粘り強く立ち向かえるようにしたい

### 【めざす子どもの姿】

- 自分の考えを深め、共に学ぶ子
- 思いやりの心を持ち、協力し合う子
- 困難に屈せず、ねばり強く最後までやりぬく子

## 何を学ぶか ○教育課程の編成

- ◇教育活動全体を通じた「自分の考えを持ち、広げ、新たな問いへつなげる」学習活動
- ◇教育活動の質の向上を図る「カリキュラムマネジメント」の推進
- ◇縦学年のつながりによる連帯感・責任感・役割意識



## どのように学ぶか ○教育課程の実態

- ◇「川原スタンダード」の共通実践及び組織的な取組
- ◇育成を目指す3つの資質能力を意識した授業づくり
- ◇自分の学びのあしあとの見える「ノートづくり」
- ◇ボランティア・清掃活動及び「プロジェクトK」の充実

## 実施するために何が必要か ○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- ◇校内研修の充実と共通実践
- ◇SCやSSWとの支援連携

- ◇支持的風土のある学校・学級づくり
- ◇学びの連続性と縦横の連携 (近隣小中学校)

- ◇学びのあしあとを見える化する学習環境づくり
- ◇家庭、地域との情報共有及び連携・協同

## 安心・安全を守る

- 互いのよさを認め合い、安心して過ごせる教室・学校
- 教育活動全体における防災・安全対策 (安全点検を含む)
- 「自分の命は自分で守る」防災・安全・健康教育
- 保護者・地域による児童の見守り (交通安全指導 等)



## 開かれた学校づくり

- 地域教育資源 (環境・素材・人材) を生かした授業及び体験活動
- 地域交流 (敬老交流会、各地域行事への参加)
- 学校評議員会からの指導助言
- 学校情報の積極的発信・配布 (学校・学級便り・ホームページ等)

